



1994~1995

# 佐々木ガバナー公式訪問報告書

1994.10.26

— BE A FRIEND —  
「友達になろう」

会長	吉留	益
幹事	江夏	洋

鹿児島西ロータリークラブ

# 目 次

佐々木典綱ガバナー公式訪問日程	1
クラブ協議会プログラム	2
委員会構成	3
ガバナー挨拶	4
R.I.第2730地区委員会組織図	5
地区委員会組織図及び委員名	6
会長報告	8
幹事報告	9
クラブ概況	10
例会活動実績報告	12
西ロータリークラブの推移	14
会計報告	17
クラブ奉仕委員会報告	17
会員増強委員会報告	17
会員選考委員会報告	18
職業分類委員会報告	18
出席委員会報告	19
親睦委員会報告	19
ロータリー情報委員会報告	20
会報・雑誌委員会報告	22
プログラム委員会報告	22
広報委員会報告	23
S・A・A報告	23
職業奉仕委員会報告	24
社会奉仕委員会報告	24
ローターアクト委員会報告	25
青少年奉仕委員会報告	25
インターアクト委員会報告	26
国際奉仕委員会報告	26
ロータリー財団・米山奨学委員会報告	27

(別 冊)

1994～95年度 クセブアッセンブリー

## 佐々木典綱ガバナー公式訪問日程

10月26日(水)

- |             |                                    |
|-------------|------------------------------------|
| 11:00~12:00 | 会長、幹事、会長エレクトとの協議会<br>(山形屋7Fフェニックス) |
| 12:30~13:30 | 例会(公式訪問) (山形屋7F社交室)<br>例会終了後記念撮影   |
| 14:00~16:00 | クラブ協議会 (山形屋7F社交室)                  |

# クラブ協議会プログラム

1994. 10. 26 於 山形屋

<p>点開 会 の 鐘                      ローターリーソング 辞                      歓迎の辞及びガバナー・分区代理紹介 抄                      ガバナー 挨拶 告                      会長 報 告                      幹事 報 告                      会計 報 告                      クラブ奉仕委員会 報告                      会員増強 " "                      会員選考 " "                      職業分類 " "                      出席 " "                      親睦 " "                      ローターリー情報 " "                      会報・雑誌 " "                      プログラム " "                      広報 " "                      S・A・A 報告                      職業奉仕委員会 報告                      社会奉仕 " "                      ローターアクト " "                      青少年奉仕 " "                      インターアクト " "                      国際奉仕 " "                      ローター財団・米山奨学委員会報告                      閉会 の 評                      点 辞 鐘</p>	<p>副 会 長 岩 元 基                      会 長 吉 留 益                      ガバナー 佐々木 典 綱                      会長 吉 留 益                      幹事 江 夏 洋                      会計 前 田 隆 造                      副 委 員 岩 元 基                      員 須 田 正 己                      長 宮 脇 真 一 郎                      " 田 浩 典                      " 菅 富 男                      " 村 田 和 雄                      " 野 添 良 隆                      " 黒 木 幸 一                      " 竹 下 威 昭                      " 光 吉 正 男                      " 有 馬 職 二 則                      " 下 脇 二 洋                      " 竹 下 晴 彬                      " 山 田 晴 藤 男                      " 三反田 清 隆                      " 江 口 清 一                      " 柴 山 春 清                      " 太 原 一 雄                      ガバナー 佐々木 典 綱                      幹 事 江 夏 洋</p>
---	--



## ロータリークラブ会員の 皆様へのメッセージ

1994～'95年度R.I.第2730地区ガバナー  
佐々木 典 綱



いよいよ私達の年度が始まりました。

- (1) R.I.テーマ「友達になろう」をあらゆる機会をとらえて実践しましょう。
- (2) 「社会への思いやり」に対するR.I.会長賞に挑戦しましょう。
- (3) 更に親睦を深め、会員増強に務め、ロータリー財団に協力しましょう。

輝かしい年度でありますようお願い申し上げます。

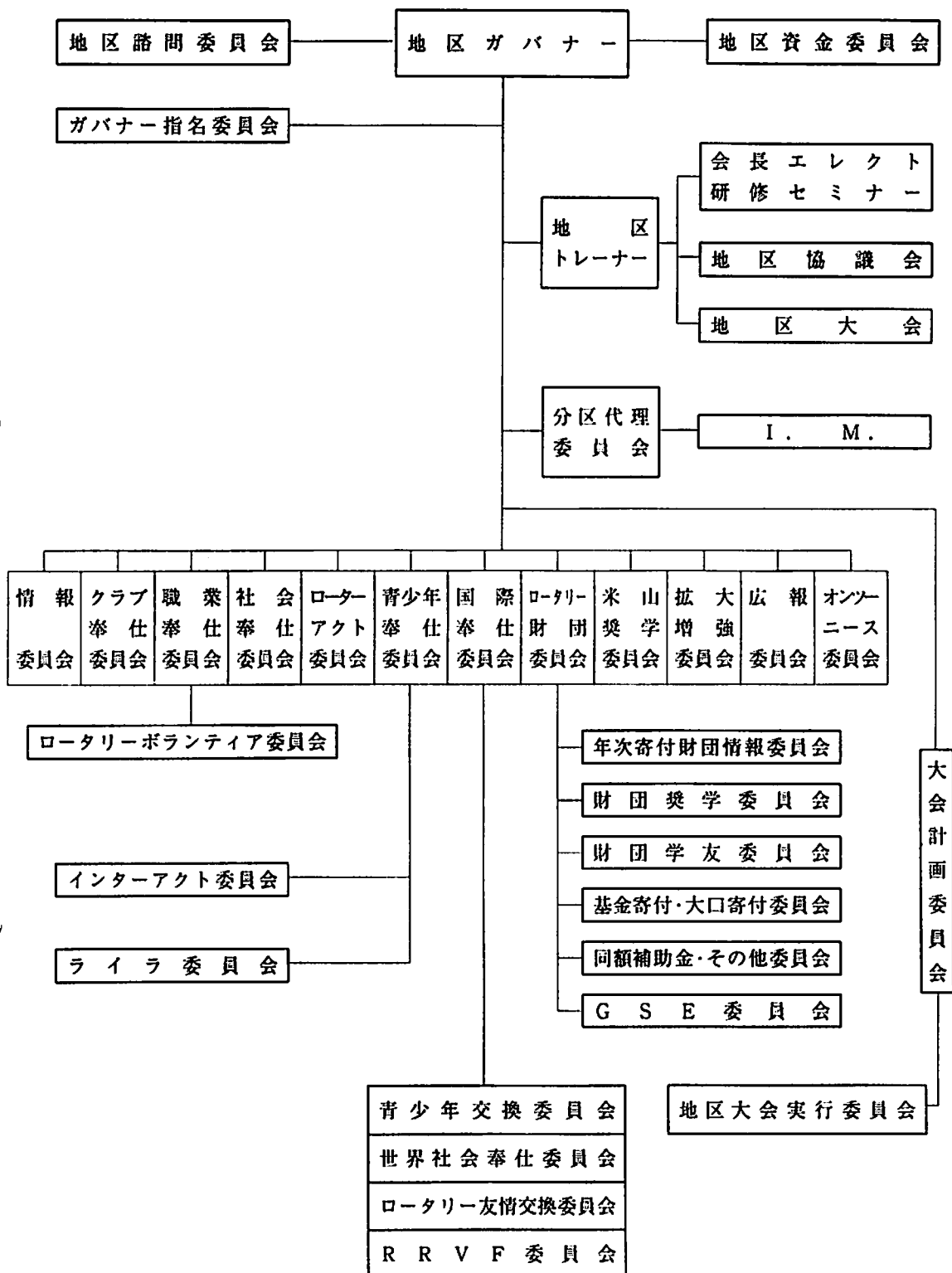
### 経 歴 書

会 員 名	佐々木 典 綱 (ササキ ノリツナ)	
生 年 月 日	昭和3年4月16日 (66歳) 鹿児島市生れ	
本 籍	鹿児島市常盤町806番地	
現 住 所	同 上	
職 業	国内信販株式会社	取締役会長
学 歴	昭和20年 3月	鹿児島一中卒業
	昭和22年 3月	鹿児島農林専門学校中退
職 歴	昭和38年 4月	鹿児島信販(株)代表取締役社長
	昭和49年12月	国内信販(株)代表取締役社長
	昭和53年10月	両者合併国内信販(株)取締役社長
	昭和60年 3月	同社取締役会長 現在に至る
公 職	鹿児島商工会議所	常議員ほか
ロータリー 歴	昭和41年 8月	鹿児島南ロータリークラブ入会
	昭和52年 6月	鹿児島南ロータリークラブ退会
	昭和62年 8月	鹿児島南ロータリークラブ再入会
	昭和47年～48年	同クラブ幹事
	平成 2年～ 3年	同クラブ会長
	平成 3年～ 4年	第2730地区 鹿児島市内分地区代理
	平成 2年 7月	米山功労者
	平成 3年 1月	ポールハリスフェロー

職 業 分 類 シニアアクティブ会員 (クレジットサービス)

家 族 妻 佐々木恵美

# 1994～1995年度 R. I. 第2730地区委員会組織図







ガバナー  
佐々木典綱 (鹿児島南)

地区幹事・副幹事  
◎竹下 巖 (鹿児島南)  
鷺津 博昭 (鹿児島南)  
古木 圭介 (鹿児島西)  
猪野 平幸 (鹿児島中央)

地区資金委員会  
◎山口 利治 (鹿児島南)  
松本 武夫 (宮崎)  
市来 斉 (宮崎西)

会長エレクト研修セミナー  
1994. 4.24 (日)

地区協議会  
1994. 5.21 (土)～22 (日)

公式訪問  
1994. 7～11月中旬

地区大会  
1994.11.12 (土)～13 (日)

I. M.

大会計画委員会  
◎佐々木典綱 (鹿児島南)  
今林 重夫 (指宿)  
井上日出男 (延岡東)  
本坊 巖吉 (鹿児島)  
三重野良輔 (宮崎)  
春田 陽三 (鹿児島南)

国際奉仕委員会 ◎大津 篤造 (鹿中央) 岡村 俊一 (鹿児島) 本松 研一 (宮崎) 緒方 節生 (延岡中央)	ロータリー財団委員会 ◎井上 和人 (出水) 丸田 美徳 (都城) 岡村 俊一 (鹿児島)	米山奨学委員会 ◎長友 大 (宮崎北) 大津 篤造 (鹿中央) 菅 健志 (鹿中央) 宮田 周郎 (宮崎南)	拡大増強委員会 ◎岩下 哲夫 (宮崎北) 黒木 正 (宮崎北) 榊 八東 (川内中央)	広報委員会 ◎本坊 巖吉 (鹿児島) 中村 利吉 (都城北) 古本 琢磨 (日向) 田中 幸雄 (鹿児島北)	オン・ツーニス委員会 ◎佐々木典綱 (鹿児島南)
--	--	--	--	--	-----------------------------

年次寄付財団情報委員会 ◎井上 和人 (出水) 貴島 清文 (鹿児島) 坂口 三郎 (都城)	財団奨学委員会 ◎井上 和人 (出水) 海江田順三郎 (鹿児島中央) 小川 次男 (宮崎西)	財団学友委員会 ◎丸田 美徳 (都城) 中村 清春 (都城) 押領司親正 (延岡東) 広瀬 晃 (出水)	基金寄付・大口寄付 ◎井上 和人 (出水)	同額補助会・その他 ◎丸田 美徳 (都城) 宅和壮一郎 (宮崎) 西 清文 (加治木)	GSE委員会 ◎岡村 俊一 (鹿児島) 岩下 哲夫 (宮崎北) 内田 薫 (加治木) 貴島 清文 (鹿児島) 原田實太郎 (宮崎北)	地区大会実行委員会 ◎春田 陽三 (鹿児島南) 下竹原弘志 (鹿児島南) 下園 広行 (鹿児島南) 鷺津 博昭 (鹿児島南)
---	---	--	--------------------------	--	---	--

# 会 長 報 告

会 長 吉 留 益

本日ここに2730地区佐々木ガバナーをお迎えし、ガバナー公式訪問が開催できますことは当クラブにおきまして真に大いなる喜びでございます。新ロータリー年度に入り、はや二ヶ月経過いたしました。

本年度テーマである“BE A FRIEND”を提唱され“友達になろう”を合言葉で実践してまいりました。

私は当RCの出席、会員増強の向上につとめ、楽しい会合に努力したいと思います。職業分類のちがう会員がそれぞれの身近な環境問題を話し合う雰囲気や席の近くの会員と話し合う場を持たせたいと思います。

又、西RCでは例会とは別に月に一回学習会を情報委員会の主催で行い、毎月行われま  
すクラブフォーラムの主題の中身を出席者一同で研修したいと思います。

# 幹 事 報 告

幹 事 江 夏 洋

佐々木ガバナーの公式訪問で開催されます

クラブ協議会で我が西ロータリークラブの会員の皆様にとりましても又とりわけ私にとりましては幹事の役目を果たすためにも、ロータリアンとしてのあり方を勉強する絶好の機会と考えております。

本年度のRI会長のテーマ「友達になろう」を基本において会員の皆様の御協力を賜わりながらクラブの運営に努めたいと思います。

## 記

- 「友達になろう」のテーマに沿って新睦の輪を拡大する
- 会員数を100名を目標に拡大する
- 学習会を通じて特に新入会員の方に対してのオリエンテーション機能を充実する
- IMのホストクラブとしての役割を果たすために万全の態勢をとる事

## クラブ概況報告

(平成6年9月15日現在)

1. 創 立 年 月 日 昭和38年 3月23日
2. 承 認 年 月 日 昭和38年 6月27日 (九州において第28番目)
3. チャーターナイト 昭和38年11月20日
4. 当時の R・I 会長 ニッチシ・P・ラハリー (インド)
5. 当時の ガバナー 進藤誠一 (第370地区)
6. スポンサークラブ 鹿児島ロータリークラブ
7. チャーターメンバー 24名 (その内現在会員2名)
8. アディショナルクラブ名と創立年月日
  1. 加 治 木 R C 1967年 (S42年) 6月24日
  2. 加 世 田 R C 1972年 (S47年) 10月18日
  3. 枕 崎 R C 1972年 (S47年) 12月 4日
  4. 鹿児島城西 R C 1986年 (S61年) 9月16日
9. 地血区外ロータリークラブとの姉妹兄弟関係
  1. 第2530地区日本鶴岡 R C  
=1965年 (S40年) 5月9日締結  
会員相互親善訪問、週報等の交換
  2. 第5130地区米国カリフォルニア州 サンタローザ・サンライズ R C  
=1989年 (平成元年) 4月29日締結  
青少年交換事業
10. 提唱インターアクトクラブ
  1. 鶴丸高校 I A C  
発会日 1964年 (S39年) 10月8日
  2. 鹿児島高校 I A C  
発会日 1971年 (S46年) 6月17日
11. 提唱ローターアクトクラブ 名称: 鹿児島西ローターアクトクラブ  
1976年 (S51年) 6月24日発会
12. 区 域 鹿児島市中央部を貫通する甲突川上流の玉江橋から下流へー西田橋ー高麗橋に至り西へ高麗町本通りー大学通りー中郡電停ー更に電車路線に沿い鴨池公園南角に至り西へ谷山街道を経て宇宿町へ至る鹿児島市西方区域。(但し、旧谷山市に属する区域を除く)

13. 事	務	所	鹿児島市金生町3番1号山形屋内	
			(0992 - 23 - 5902)	
14. 例	会	日	毎週水曜日12時30分～13時30分	
15. 例	会	場	山形屋1号館7回社交室	
16. 歴	代	会	長	16ページ
17. 歴	代	幹	事	17ページ
18. 現	在	会	員	正会員 54名
				アデショナル正会員 0名
				シニア・アクチブ会員 35名
				計 89名
				入退会者数 入会者 3名
				退会者 3名
19. 平	均	年	齢	58才
				最高 90才 最低 40才
				80代 3名 70代 10名
				60代 23名 50代 28名
				40代 24名 30代 0名
20. 出	席	率		86.06% (7・8月分)
21. 入	会	金		35,000円
22. 年	会	金		170,000円
23. ビ	ジ	タ	ー	会
				費
				1,900円
24. 会				報
				毎週週報を発行
25. ロ	ー	タ	リ	ア
				ン
				誌
				2名
26. ク	ラ	ブ	協	議
				会
				7回 (あと6回以上)
27. ク	ラ	ブ	フ	ォ
				ー
				ラ
				ム
				8回 (あと7回以上)
28. イン	フ	ォ	ー	マ
				ル
				ミ
				ー
				テ
				ィ
				ン
				グ
				2回 (あと1回以上)
29. 理		事	会	
				定例……毎月第2例会日
				臨時……必要に応じ随時
30. 委	員	長	会	議
				4回
31. 会	長	幹	事	会
				市内……6回 (5回)

## 1994年7～8月例会活動実績

7 月	6日	「クラブ協議会」(活動方針及び計画)	
	13	「総 会」(決算報告、予算審議)	
	20	「インフォーマルミーティング」	
	27	「ファイヤサイドミーティング」(参 陸 会)	
8 月	3	「日本の裁判官像」	竹 下 威 君
	10	「法務局の現状について」	
		鹿児島地方法務局総務課長	平 良 晶 殿
	17	「健康はバランスから—ヨーガの心」	
		日本ヨーガ禅道友会教師	林 修 一 殿
31	「歌手長渕剛と鹿児島」		
		フリーアナウンサー	奥 ゆかり 殿

〈諸 会 議〉

日時	会議名	場所	内容
7/ 3(日)	ローターアクト	ホ タ ル ニューカゴシマ	ローターアクト委員長会議
13(水)	定例理事会		新福、鮫島、福田君3名の名誉会員への 推薦の件
16(日)	広報委員会	サンロイヤル ホ テ ル	報道機関との懇談会について
18(日)	第189回学習会		R Iのテーマ・友達になろうについて
19(火)	第1回市内会長 幹 事 会	サンロイヤル ホ テ ル	①ガバナー公式訪問について ②市内RC会員名簿作成について ③新春合同例会について ④その他
27(水)	社 会 奉 仕	サンロイヤル ホ テ ル	第2回環境問題を気楽に話し合う会 ①食環境について
8/ 3(水)	定例理事会		新入会員 (北島博之さん入会承認の件)
5(金)	インターアクト		第30回インターアクト年次大会 川内市立少年自然の家
6(土)	社 会 奉 仕	サンロイヤル ホ テ ル	鹿児島県社会奉仕委員会
7(日)	ローターアクト	宮崎オリエン タルホテル	地区ローターアクト委員会
17(水)	臨時理事会		新入会員 (深尾兼好さん承認の件)
18(月)	第190回学習会		情報と広報、会員増強拡大月間につい て
27(土)	ロータリー情報 委 員 会	都 城 メ イ ン ホテルナカムラ	ロータリー情報に関するフォーラム
	ク ラ ブ 奉 仕		①クラブ奉仕の基本及び出席、親睦活 動プログラムの職業分類についての理 解を深めるための研修 ②各RCでクラブ奉仕に関する問題 点、疑問点及びアイデアを出し合っ て、それについての意見を交換する
29(土)	国 際 奉 仕	山 形 屋 フェニックス	G. S. E受入最終案検討会

## 西ロータリークラブの推移

昭和	西 暦	ガバナー	会 長	
38~39	1963~64	嘉村平八	初代	桜美四郎
39~40	1964~65	町田秀実	2代	土橋英夫
40~41	1965~66	島津久厚	3代	塘 一郎
41~42	1966~67	吉村常助	4代	米倉秀夫
42~43	1967~68	向笠広次	5代	島津忠丸
43~44	1968~69	大津篤造	6代	鮫島志芽太
44~45	1969~70	日高安壮	7代	佐伯延次郎
45~46	1970~71	八田 秋	8代	久保田彦保
46~47	1971~72	小田一昭	9代	岩元正二
47~48	1972~73	東 博仁	10代	牧田健二
48~49	1973~74	杉野頼三	11代	川村 洋
49~50	1974~75	竹野 融	12代	新福栄熊
50~51	1975~76	後藤基彰	13代	福田敏之
51~52	1976~77	塘 一郎	14代	岡村健一郎
52~53	1977~78	西田武雄	15代	河井時義
53~54	1978~79	吉村武文	16代	藤安辰造
54~55	1979~80	井上和人	17代	川上鐵太郎
55~56	1980~81	福島親比古	18代	浜田 馨
56~57	1981~82	大久保一郎	19代	中村俊雄
57~58	1982~83	杉村 進	20代	久保政次
58~59	1983~84	丸田美徳	21代	高井敏治
59~60	1984~85	田中千尋	22代	池田 廣
60~61	1985~86	外山三郎	23代	福田正臣
61~62	1986~87	岩澤光男	24代	中村善治
62~63	1987~88	池田卓郎	25代	小園正人
63~64	1988~89	岡村俊一	26代	外西寿彦
H1~H2	1989~90	岩下哲夫	27代	三角桂次郎
H2~H3	1990~91	今林重夫	28代	川田 恵一
H3~H4	1991~92	井上日出男	29代	木治屋克己
H4~H5	1992~93	本坊蔵吉	30代	岩元紀彦
H5~H6	1993~94	三重野良輔	31代	岩男秀彦
H6~H7	1994~95	佐々木典綱	32代	吉留 益



(歴代会長並びに幹事)

幹事	会員数	平均年齢	平均出席率	その他区順位
川村 洋	35名	50.0才	99.18%	9
高德 三蔵	44	49.0	99.11	9
河井 時義	48	51.40	99.09	8
藤安 辰造	46	52.70	98.81	
安楽 慶一郎	55	53.30	99.79	9
柴山 一雄	58	53.00	99.92	4
高井 敏治	61	52.80	99.92	6
久保 政次	65	52.60	98.83	9
田平 禮章	73	53.19	99.01	5
浜田 馨	79	52.09	98.14	10
外西 寿彦	75	54.30	98.73	9
小山 幸義	79	53.80	97.91	9
池田 廣	85	54.60	97.63	10
中村 善治	86	55.70	95.49	
小園 正人	90	57.10	96.52	
三角 桂次郎	87	56.45	96.59	
川田 恵一	88	57.25	96.92	
光吉 正昭	87	57.47	97.07	
徳澤 紀生	86	57.58	96.22	
水淵 清治	89	57.02	93.96	
木治屋 克己	85	57.18	93.75	
柿市 高重	81	58.27	92.05	
山下 皓三	86	58.23	93.31	
中尾 洋	85	57.63	95.36	
桜美 義明	89	58.10	94.74	
岩元 基	91	58.05	94.06	
古木 圭介	90	57.97	93.21	
内山 光男	94	57.72	91.68	
上原 満	96	57.49	90.33	
玉川 哲生	99	57.91	91.94	
佐伯 壽郎	95	58.37	88.13	
江夏 洋	89	58.00	86.01 (7.8)	

○ チャーターメンバー

安楽慶一郎	福井 浩	船木 潔	堀 俊一	犬伏 康夫
岩元 健吉	岩元 正二	河井 時義	川村 洋	小山 幸義
倉園 清市	黒木長太郎	牧田 健二	松元 明人	大小田友一
大山 実	西郷 隆永	桜美 四郎	柴山 一雄	島津 忠丸
田原 誠助	塘 一郎	土橋 英夫	米倉 秀雄	計 24 名

○ マルチプル・フェロー 1回故(柴山 一雄) 池口 恵観 以上2名

○ メモリアルコントリビューター 菅 富男

○ ベネファクター 中村 一雄

○ ボールハリス・フェロー

故(塘 一郎)	池田 廣	柿市 高重	故(柴山 一雄)	(藤安 辰造)
池口 恵観	故(牧田 健二)	(河井 時義)	川村 洋	故(土橋 滋)
福田 敏之	川上鐵太郎	川田 恵一	徳澤 紀生	故(海老原利則)
有馬 志享	小園 正人	岩元 紀彦	村田 和雄	高井 敏治
木治屋克己	上原 満	片平 可也	岩元 基	竹下 洋
林 其為	故(外西 寿彦)	高山 義則	岩男 秀彦	玉川 哲生
安田 正治	中村 一雄	坂元 明雄	三角桂次郎	以上34名

○ ボールハリス準フェロー

故(桜美 四郎)	故(岩元 健吉)	(岩元 正二)	故(岡山 栄)	(池田 穰)
故(永井 利承)	浜田 馨	中村 善治	古木 圭介	光吉 正昭
桜美 義明	故(内山 光男)	太原 春雄	山下 皓三	前田樹一郎
三反田藤男	竹下 威	榎田 浩典	須田 正己	江夏 洋
柴山 一清	久野 洋一	崎元 行範	江口 清隆	佐伯 寿郎
				以上25名

# 委 員 会 報 告

## 会 計 報 告

会 計 前 田 隆 造

### 基本方針及び計画

1. 全資産、記帳、資金の受払に対し、年1回あるいは理事会の要請があれば、その度説明を行う。
2. 本クラブの会計事務は、年1回公認会計士の監査を受ける。

## ク ラ ブ 奉 仕 委 員 会

委員長 岩 元 基

委 員 (副)玉川 哲生・須田 正己・宮脇真一郎・榎田 浩典  
菅 冨男・村田 和雄・野添 良隆・黒木 幸一  
竹下 威・光吉 正昭

### 基 本 方 針

クラブ奉仕委員会の目的は、クラブの繁栄と活力を維持する事にあると思います。  
目的達成の為、各委員の積極的活躍により生き生きしたクラブ作りを推進したい。

### 本年度の計画

1. 今年度RI会長のテーマ“友達になろう”に即し、例会を楽しく充実したものにする事により出席率の向上を計る。
2. 委員長会を数回開き、クラブ運営に関し、意見交換を行いたい。

## 会 員 増 強 委 員 会

委員長 須 田 正 己

委 員 (副)永松 實夫・福田 正臣・浜田 馨・片平 可也

### 基 本 方 針

1. クラブの円滑な運営が出来るよう年令的にバランスのとれた会員構成をめざす。
2. クラブの活性化・向上発展に寄与出来るような若い人を推せんする。
3. 会員増強に積極的なご協力を望みたい。

### 本年度の計画

1. 転勤退会を見込んで10%の会員増強を目指す。
2. 未充填の職業分類にそれぞれふさわしい会員候補者を推薦したい。

## 会 員 選 考 委 員 会

委員長 宮 脇 真一郎

委 員 (副)新川 靖博・岩元 紀彦・古木圭介

### 基 本 方 針

会員の選考について下記の点に留意する。

1. 社会人として常識的な感覚を有し、且つロータリアンとして義務活動を支障なく果せる事。

### 本年度の計画

職業分類、会員増強と連絡を密にしてすぐれた会員の増強につとめたい。

## 職 業 分 類 委 員 会

委員長 榎 田 浩 典

委 員 (副)相良 正典・樋渡 良一・岩男 秀彦・柿市 高重

### 基 本 方 針

地域社会の職業分類調査を行い、充填、未充填職業分類表を作成し、現会員の職業分類を再検討する。

### 本年度の計画

1. 充填、未充填職業分類表の作成。
2. クラブ奉仕、会員増強、会員選考の各委員会と協力し、未充填職業の特に若い会員増強に努める。

# 出席委員会

委員長 菅 富男

委員 (副)田中 寛吉・平岡 禎吉・北島 博文

## 基本方針

例会に出席する事が義務であり、出席する事が奉仕の出発点でもあります。皆様の理解と認識を深めなるべく欠席を無くす様努力する。

## 本年度の計画

1. 前年度の継承を続行する。
2. 100%出席の達成

# 親睦委員会

委員長 村田 和雄

委員 (副)池口 恵観・海老沢正博・中野 隆正・長柄 英男

染川 周郎・中村 一雄・谷口 良康・高橋 良明

山下 和磨・鶴木 伸吉

## 基本方針

会員相互の親睦をはかり、ビジター、ゲスト等、来訪者に親しみやすいクラブ作りの為、委員全員が自覚して行動する。

## 本年度の計画

1. 参睦会の実施(年6回)  
例年の如く、観月会、クリスマス家族会を含む。
2. 有志によるゴルフコンペの実施(年4回以上)
3. その他、趣味の同好会づくりも考慮したいと思います。

# ロータリー情報委員会

委員長 野 添 良 隆

委員 (副)坂元 明雄・林 伴親・小園 正人・永田 征之

山下 健

## 基本方針

1. ロータリー・クラブとは何か - 会員候補者にシステムや理念・責務についての情報提供を行う。
2. 会員・特に新入会員に、ロータリーの本質を理解、認識してもらうために助言する。
3. 会員に、ロータリーの動向、新しい情報を提供する。

## 本年度の計画

1. 本委員会で収集した情報は、理事会、広報等関係ある委員会に伝達する。
2. 新入会員（3年未満）に、ロータリーの歴史、規模、活動について基礎的情報を提供する。
3. 新入会員との親睦を計るため、新会員との座談会を計画する。
4. 毎月伝統ある「学習会」は継続し、今年度のR.Iのテーマ「友達になろう」を合い言葉に、特に新入会員に積極参加を呼びかけ、経験豊かな先輩会員と和やかな雰囲気を作り、学習・親睦を深める。
5. 学習会の内容の充実と運営のため、月毎に当番を定め、別記のごとく担当する。

# ロータリー情報委員会

ロータリー・テーマ  
「友達になろう」

1994～1995

委員長 野添良隆  
副委員長 坂元明雄  
委員 林伴親・小園正人  
永田征之・山下健

年	月 日	当 番	テ - マ
平成6年	7月11日(月)	野 添	R.Iテーマ「友達になろう」について
	8月 8日(月)	坂 元	情報と広報・会員増強拡大月間
	9月12日(月)	林	青少年活動月間
	10月11日(火)	小 園	職業奉仕月間、米山月間
	11月14日(月)	永 田	ロータリー財団月間
	12月12日(月)	山 下	上記をふり返って
平成7年	1月 9日(月)	野 添	ロータリー理解推進月間
	2月13日(月)	坂 元	世界理解月間、国際奉仕
	3月13日(月)	林	社会奉仕
	4月10日(月)	小 園	ロータリー雑誌月間
	5月 8日(月)	永 田	出席と親睦
	6月12日(月)	山 下	一年間をふり返って200回記念

毎月、第2月曜日を原則とする。

# 会報・雑誌委員会

委員長 黒木 幸一

委員 (副)水淵 清治・三木 栄一・榎屋 稔・三角桂次郎

## 基本方針

1. 会報を毎週発行することで、ロータリー一般に関する情報を伝えると同時に、会員の意見等を多くに取り入れ、親睦に役立てる。  
また、クラブの活動記録を残すものとして、各委員会と連絡を密にとりあい、内容の更なる充実をはかる。
2. ロータリーの機関誌の記事を紹介し、読むことをすすめる。

## 本年度の計画

1. 週報に関しては、前年度にアンケートをとって広く会員の意見を求めたが、現行のものが最良との意見が多く、現状維持で内容の充実をはかる様に努力する。
2. 他ロータリークラブの会報を研究し、参考になるものがあれば取り入れることを考える。
3. 機関誌等の記事を紹介し、会員の関心を促す。

# プログラム委員会

委員長 竹下 威

委員 (副)山元 政明・川田 恵一・木治屋克己・白濱 英美

## 基本方針

本年度R.I会長より示された「友達になろう」とのテーマの趣旨をふまえ、会員及びその家族、ローターアクター、他のRCの会員、さらには一般地域社会の人達や外国人留学生等とも連絡をとり、友情の和を拡げ、地域社会に対する関心や国際社会に対する理解と認識を深めることができるようなプログラムを企画設定したい。

## 本年度の計画

1. 例会での卓話、当クラブの会員を軸とし、他のRCの会員や一般社会人にも幅広く依頼する。
2. 卓話のテーマは、できるだけ上記基本方針に沿うようにし、その上で自己の経験を話していただくように考えたい。
3. 親睦、情報、会報、広報、職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕の各委員会に御協力いただき、情報の提供、卓話者の推せん等をお願いしたい。



# 広 報 委 員 会

委員長 光 吉 正 昭

委 員 (副)田崎 一郎・小山 幸義・中尾 正昭

## 基 本 方 針

ロータリーの精神、歴史、綱領、ならびにその活動状況を広く地域の人々に伝え、ロータリーを正しく理解してもらうための広報につとめる。

## 本年度の計画

1. 地域の報道機関の人々にロータリーの精神や活動状況を知ってもらう様努力する。
2. 理事会及び各委員会の動向をつかみ、会員にP.Rする。
3. ロータリーの行事、業績等を地域の人々に広報する様努力する。

# S A A 委 員 会

委員長 有 馬 戦 男

委 員 (副)福田 一郎・原田 隼男

## 基 本 方 針

会員相互の親睦と規律について、原点に帰って、頑張っていく。

## 本年度の計画

1. 最近当日の出席率が下がっているので、会場の雰囲気的な立場に立って、出席者が増やせないか、努力して行く。
2. ビジターの方々の来場が増え、最後まで残っていただけるような風格作りと会場作りに勤めたい。
3. 卓話中の私語ができるだけ減るよう、呼びかけて行きたい。

# 職 業 奉 仕 委 員 会

委員長 下 脇 二 則

委員 (副)水流 洋・住吉 三滋・徳田 基・深尾 兼好

## 基 本 方 針

職業奉仕は、ロータリークラブと会員の双方の責務であるというRI職業奉仕委員会の方針に従って、より高い倫理観、視野の広い道徳観を持ち、職業奉仕の理想を実行普及するよう奨励する。

## 本年度の計画

1. 職業奉仕の認識を深めることを目標に基本精神である「職業宣言」を例会場に掲示する。
2. ロータリークラブと会員それぞれのボランティア活動の認識と理解する機会を設けたい。
3. 職場訪問を実施する。
4. クラブ会員の推薦を受けて隠れたる優良従業員の表彰を行なう。

# 社 会 奉 仕 委 員 会

委員長 竹 下 洋

委員 (副)福地 眞・岩田 泰一・森永 茂樹

## 基 本 方 針

1. 地域社会のニーズを調査検討し、地域に密着した奉仕活動を行う。
2. 会員が関心を持っている事柄は何かを把握し、その協力を得て、職業的知識及び経験を生かした奉仕活動を行う。

## 本年度の計画

1. 社会奉仕実践者に対して毎年贈っている「ロータリー賞」を継続実施する。
2. 県立図書館の「鹿児島西ロータリークラブ青少年文庫」に追加献本する。
3. 青少年健全育成を目的とした「鹿児島西ロータリークラブ友愛文庫」の図書贈呈を継続実施する。
4. 社会福祉施設の訪問と音楽会の開催
5. 「ダメ、ゼッタイ運動」に協力して行く。
6. プロバス・クラブ設立の為の研究。

## ローターアクト委員会

委員長 山田 晴 彬

委員 (副)海江田 卓・石橋 恵二・川平建次郎

### 基本方針

1. 地域に密着した社会奉仕をする。
2. 奉仕を通じての友情親睦を深め、国際理解と平和の大義を推進する。
3. ローターアクトの活性化及び適切な助言、指導協力を行う。
4. できるだけ多くのロータリアンにアクトの例会に出席するよう協力を求める。

### 本年度の計画

1. ローターアクトの地区内外並びに海外、研修への参加
2. ローターアクト会員の増強の推進
3. アクトデーJR西鹿兒島駅の朝掃除（毎月第1日曜日 AM6:30）及び愛の聖母園の訪問等本年度も継続して行う。
4. 毎月1回ローターアクト例会にロータリアンの卓話をおねがいする。

## 青少年奉仕委員会

委員長 三反田 藤 男

委員 (副)前田樹一郎・松田 忠臣・大平 重隆

### 基本方針

1. 青少年の生活態度の基礎としての奉仕の理想を鼓吹しこれを育成する。
2. インターアクト委員会と連絡を密にして、青少年の活動に関心を持ち、活動への参加と援助を惜しまない。
3. ロータリアンは青少年の模範となるべく努力し、共に考え、共に行動する機会を作る。

### 本年度の計画

1. インターアクトの会合に積極的に参加する。
2. インターアクトの活動への助成と援助をはかる。
3. インターアクトの会員増強に協力する。
4. 交換留学生の制度の維持と発展に寄与する。

## インターアクト委員会

委員長 江口 清 隆

委員 (副)王 剛彬・上原 満・山下 皓三・崎元 行範

### 基本方針

1. 両校会員が積極的に楽しみながら活動出来るように助勢する。
2. 青少年が現在と将来に社会奉仕の理念追求のもと、活動が出来るように動機づけを行う。

### 本年度の計画

1. 鶴丸高校にインターアクトの旗寄贈 (5万円)
2. 将来の職業選択フォーラム (鹿児島高校) (10万円)
3. 鹿児島、鶴丸両校インターアクトクラブ会員の交流会 (50万円～100万円位)  
(共同奉仕作業、又は研修旅行、老人ホーム訪問など、その他検討する)
4. インターアクト年次大会への参加 (8/5～8/7、川内)
5. インターアクトクラブ協議会への参加 (7/25、鹿児島)

## 国際奉仕委員会

委員長 柴山 一 清

委員 (副)玉利 賢介・川村 洋・佐伯 寿郎・高井 敏治

### 基本方針

異なる国の人々の間に理解と親善を推進し、文化的な生活環境基準を高め、国際平和に寄与する。

### 本年度の計画

1. サンタローザ交換学生に国際青少年計画活動の一環として協力する。
2. サンライズロータリークラブとの協力プロジェクトとし南米チリの辺地の3つの学校に教材を援助する資金活動を続ける。
3. クリスマス家族会に来鹿留学生を招く。
4. ロータリアン個人として出来る国際奉仕活動についてその可能性をさぐる。

# ロータリー財団・米山奨学委員会

委員長 太原 春雄

委員 (副)安田 正治・中村 善治・高山 義則

## 基本方針

ロータリー財団と米山奨学会の目的と活動状況を会員によく理解してもらうとともに、財団プログラムに対するクラブレベルの支援に努める。

## 本年度の計画

1. ロータリー財団に関する広報活動を行なう。
2. ロータリー財団奨学生の推薦を行なう。
3. ロータリー財団資金に寄与するため、次のことに努める。
  - イ. ポールハリスフェローの募集
  - ロ. 準フェローの増員
  - ハ. 年10回程百万ドル食事実施
  - ニ. グリーンボックスによる募金